

収録動画スライド作成に関するご案内

以下の内容にご注意のうえ作成をお願いいたします。

1. 発表スライド画面サイズ「16 : 9」
2. 発表スライドの構成

1ページ目	演題名
2ページ目	利益相反スライド（次ページ参照）
3ページ目以降	講演内容
3. 録音時（雑音が入らないできるだけ静かな場所）
スライドの変更時は録音がされません。スライドが切り替わった事を確認し音声を録音ください。
4. 動画ハイパーリンクは使用不可のため、動画使用時はスライドへ「挿入」ください。
5. ご発表に使用しないスライド等は、削除または非表示設定をしてください。
6. 録音終了後
必ずPowerPoint 又は Keynoteデータ(音声付きスライド)の保存を行ってください。
※保存は「パワーポイントプレゼンテーション (*.pptx)」で保存ください。「*.pptx」以外のファイル形式は登録することが出来ません。またパスワードは解除ください。
「プレゼンテーションの保護」（PowerPoint2019/2016/2013/2010）、「配布準備」（PowerPoint2007）で「最終版」にして読み取り専用を設定している場合は「最終版」を解除してください。
7. アップロードは動画ファイル（PowerPointより720pでエクスポートしたビデオ）と動画の作成元のPowerPointファイルの2ファイルのご提出をお願いいたします。2ファイルのファイルサイズ合計は1024MBまでです（動画ファイルは500MBまで）
※録音後、音声の途切れ、音量、スライド切り替えのタイミングなど、ご自身で確認いただき、アップロードください。

その他、データに関する注意事項

- ・ Windows10にインストールされたPowerPoint2019でのスライドデータ作成を推奨します。ご登録されたデータは、必ずオンラインプレビュー画面で確認をお願いします。
- ・ 使用できるフォントとフォーマット
日本語：MSゴシック、MS Pゴシック、MS明朝、MS P明朝、メイリオ
英語：Century、Century Gothic
グラフの凡例など、直接フォントが設定できない場合は「フォントと文字の高度なオプション」を使って英数字用のフォント設定を「（日本語のフォントを使用）」に変更し、日本語用のフォントも指定してください。
- ・ 「グループ化」したものを含んだ状態で登録すると、実際の枚数と異なる枚数で変換されることがあります。「グループ化」は解除してください。
- ・ SmartArtグラフィックの使用は控えてください。SmartArtグラフィックを使用する場合は、いったん画像に書き出して貼り付けてください。

データ登録：学会HP内【発表データ登録】より

アップロード用ログインID：メールアドレス（演題登録時のアドレス）

アップロード用演題受付番号：個別にご案内いたします。

データご登録期間：2022年1月5日（水）～1月19日（水） 23:59

2ページ目のスライド 利益相反 (COI) について

一般社団法人日本脳神経外科学会では利益相反「Conflict of Interest (以下COIと略す)」状態を適切にマネージメントする「医学系研究のCOIに関する指針および細則」に則り、2020年1月～12月のCOI状態について一般社団法人日本脳神経外科学会会員専用HPを用いてオンラインでのCOI自己登録が完了していることが必要です。

※COI自己登録が完了していない場合、演題登録・学会発表がおこなえませんので対応をお願いいたします。

※詳細は学会HPにアップロードしている「医学系研究のCOIに関する指針および細則」をご参照ください。 <https://site.convention.co.jp/essj2022/coi/>

<学会発表時にCOI状態について開示するスライド>

https://site.convention.co.jp/essj2022/wp/wp-content/uploads/2021/08/essj2021_03.pdf

開示用スライドのひな形は、上記URL (開示スライド例) よりダウンロードしてご使用ください。

【申告すべきCOI状態がない場合】

開示すべきCOIがない場合のスライド 様式1

脳動脈瘤の外科治療 (演題名)

日本脳神経外科病院 (施設名)
脳外科 太郎 (氏名)

筆頭演者は日本脳神経外科学会へ過去3年間のCOI自己申告を完了しています
本演題の発表に際して開示すべきCOIはありません

【申告すべきCOI状態がある場合】

開示すべきCOIがある場合のスライド

脳動脈瘤の外科治療 (演題名)

日本脳神経外科病院 (施設名)
脳外科 太郎 (氏名)

筆頭演者は日本脳神経外科学会へ過去3年間のCOI自己申告を完了しています

開示すべきCOIがある場合のスライド

筆頭演者のCOI開示

日本脳神経外科学会へのCOI自己申告を完了しており、過去3年間 (いずれも1月～12月) において本講演に関して開示すべきCOIは以下の通りです

1. 役員、顧問職	なし
2. 株の保有	なし
3. 特許権使用料	なし
4. 講演料	あり (〇〇製薬)
5. 原稿料	なし
6. 研究費	あり (〇〇製薬)
7. その他	なし

金額は開示不要

日本脳神経外科病院 (施設名)
脳外科 太郎 (氏名)

寄付講座在籍の研究者や奨学寄附金などの外部資金によって雇用されている研究者からの演題応募の場合には、所属は母教室ではなく、所属施設・機関で使われる正式名称を記載し、その資金を提供している企業名を併記することが求められる

寄付講座のみ表記

〇〇大学 YZ寄付講座 (同寄付講座はA製薬の寄付金にて支援されている)

or

寄付講座と母教室の併記

〇〇大学 脳神経外科・YZ寄付講座 (同寄付講座はA製薬の寄付金にて支援されている)

複数の企業からの寄付金や外部資金による場合は、年間200万円以上の企業については該当する企業名をすべて記載